



よき力に守られて

工藤篤子ワーシップ・
ミニストリーズ 代表

工藤 篤子



あなたがたはすでに死んでおり、あなたがたのいのち
は、キリストと共に神のうちに隠されているのです。

(コロサイ人への手紙 3章 3節、私訳)

2011年3月11日に起きた東日本大震災は、私の人生最大とも言える大きな衝撃でした。当時ドイツに住んでいた私は、あまりのショックにご飯も喉を通らなくなりました。一か月近くが経った頃、こんな状態でいてはいけないと奮起し、チャリティーコンサートを通して支援を届ける決心をしました。帰国の際には被災地を巡り、慰問コンサートなどをさせていただくようになりました。

その時に、このメッセージを伝えなければと選曲したのが、ディートリッヒ・ボンヘッファーの詩による「よき力に守られて」(善き力に囲まれて)でした。一瞬にしてすべてが無に帰す体験をされたみなさんに、今こそ、永遠に震われないもの、不変の愛をもって守ってくださる方をお伝えしなければと思ったのです。

「よき力に守られて」に出会ったのは、スペインからドイツに開拓伝道に赴き、そこで初めて迎えた1987-1988年の大晦日・新年礼拝でした。新しい年の始まりの鐘が鳴る数分前、牧師が短くボンヘッファーの説明をしました。それから皆で「よき力に守られて」を歌いながら新年を迎えたのです。今も忘れることのできない感動的な時でした。以下、原詩からの私訳です。

1. よき力に信実になん静かに囲まれ、
不思議にも守られ慰められて
私はこの時を君たちと共に生き、
共に新しい年へと歩んで行こう
(リフレイン)

よき力に不思議にも守られ抱かれて
慰めを受けつつ私たちは来るべきものを待つ
神は夜も朝もまた新しい日々も
確かに私たちと共におられる

2. 古き年は私たちの心をなおも悩まし、
悪しき日々の重荷はさらにのしかかる

ああ、主よ、恐れおののく私たちのたましいに、
あなたが備えてくださった救いをお与えください

3. あなたが苦き杯を、苦しみの杯を
溢れんばかりについて差し出されるなら
私たちはそれを、ためらわずに感謝して
あなたの慈しみと愛の御手から受け取ろう
4. あなたがこの闇の中に与えてくださったろうそくの炎を
今日、静かに燃やしてください
みこころならば、私たちを再び会わせてください
私たちは知っています、あなたの光が夜の闇を貫いて輝くことを

この詩は、第二次世界大戦の激動を生き、1945年4月9日に絞首刑により殉教したドイツ人牧師ボンヘッファーが、最後のクリスマスに、ナチスの収容所から婚約者マリアとその家族に宛てたクリスマスカードにしたためたものです。

「よき力に守られて」の「守られて」は、ドイツ語では geborgen という言葉が使われています。日本語にはない言葉で、小さな幼子が父親の腕の中でしっかりと守られている、そのような愛と優しさに包まれた、絶対なる守りを表す言葉です。この地上において、たとえ私たちの肉のいのちが病、災害、事故などで失われることがあったとしても、神は、私たちの霊のいのち、永遠のいのちを、キリストと共に、絶対的な守りをもってご自身のうちに隠してくださるのです。

聖書の終末時計は刻一刻と最後の7年間に近づいてきたようです。一人でも多くの方が、神がイエス・キリストの十字架の贖いを通して備えてくださった永遠のいのちと、決して揺るがされることのない御国を受け継ぐことができるように、神の確かな守り、救い、御国を、共に力を合わせお伝えしてゆこうではありませんか。

九十九匹の羊は



● マタイとルカの「迷い出た一匹の羊」

今、教会の聖書研究会では、聖書解釈学として、四福音書に共通して取り上げられているテーマの比較研究をしています。その一つ、100匹から迷い出た一匹の羊の学びを皆さんにお分かちさせていただきます。

この話は、マタイの福音書 18:12-14 とルカの福音書 15:4-7 に出てきますが、微妙な違いがあります。マタイでは、羊飼いが 99 匹を山に残して一匹を捜しに出ますが、ルカでは、99 匹を荒野に残しています。しめくりは、マタイでは、「迷わないでいる九十九匹のためよりも、むしろその一匹のために喜ぶであろう。そのように、これらの小さい者のひとりが滅びることは、天にいますあなたがたの父のみこころではない。」ルカでは、「罪人がひとりでも悔い改めるなら、悔い改めを必要としない九十九人の正しい人のためにもまさる大きいよろこびが、天にあるであろう。」と語られています。

この例話は、マタイでは、天国で一番偉い人は誰かと話していた弟子たちに対して、ルカでは、つぶやいたパリサイ人や律法学者たちに対して語られたものです。私たちも、いつもではないにしても、この時の弟子たちのように偉さを論じ合ったり、パリサイ人たちのように律法的になる時があるのではないのでしょうか。この例話の違いから、私たちの肉にあるすべての状況のために書かれた意味を読み取ることができるのではないかと思います。

いずれにしても、99 匹を残して迷い出た一匹を捜す羊飼いの姿は、失われた一人を必死に捜し救おうとされる主の愛が心に迫る箇所です。そして、迷い出た

者が悔い改めて神のもとに帰ることが、天国ではいかに喜びにあふれたことであるかを教えてくれています。私も、信仰に入ってから、一度主の道を大きく踏み外したことがありました。後に深い悔い改めに導かれ、主に立ち帰ったとき、赦された喜びが心に溢れた体験をしました。あの喜びは、天での喜びが私の心に注がれたからだったのだと、今思われています。

人の子は、失われた者を捜して救うために来たのです。
(ルカ 19:10)

● 「九十九匹の羊は」とサンキー

中田羽後師が翻訳・編纂した聖歌集の中に、「九十九匹の羊は」という有名な一曲があります。30年に亘って、偉大な大衆伝道者ドワイト・ムーディー(1837-1899)と共に働いた賛美伝道者、アイラ・サンキー(1840-1908)の曲によるものです。



アイラ・サンキー

ムーディーとサンキーがスコットランドでの伝道集会に向かっていった列車の中で、サンキーは新聞の中に「九十九匹」と題された詩を見つけました。その時、彼は、この詩に曲を付けたら、素晴らしい讃美歌になるに違いないと直感したそうです。それで彼はその記事を切り抜き、ポケットにしまいました。

その2日後、ムーディーは「良い羊飼い」という説教をしました。その最後にサンキーの方を振り向き、「集会の締めくくりにはふさわしい賛美を独唱して欲しい」と言いました。サンキーが適当な曲が見つからず困っていると、「列車の中で見つけた詩を歌いなさ

工藤篤子 賛美CD 好評発売中 … ご注文、お問い合わせはAKWMホームページまたは事務局まで



「主よ人の望みの喜びよ」
「マタイ受難曲アリア」
「メサイヤ・アリア」
「キリストにはかえられませ
ん」
「アメイジング・グ
レイス」
「主の祈り」など、
たましいの歌 12 曲。

主よ人の望みの喜びよ
定価 1,500円(税込)



よき力に守られて
定価 2,500円(税込)

ボンヘッファーの「よ
き力に守られて」を中
心に、「あなたに」「神
の恵み」「詩篇 23 篇」
「あ
あ感謝せん」など 14 曲。



神だけが Dios tan solo Dios
定価 2,500円(税込)

「安けさは川のごとく」
「赤とんぼ」
「荒城の月」
「黄金のエルサレム」
「私
を平和の道具としてく
ださい」
などライブ録
音 12 曲。



カンシオン Canción
定価 2,500円(税込)

「きみは愛されるため生
まれた」
「とこしえに真
実なお方」
「救い主イエ
スと」
「なんて美しい都」
(ゴスペル) などライブ
録音 14 曲。



Come To Me
定価 3,000円(税込)

「鹿のように」
「安けさは川のごとく」
「Via
Dolorosa」
「輝く日を
仰ぐとき」
「カドシュ」
「いちわのすずめ」
「ア
メイジング・グレイス」
など 18 曲。



讚美 Adorar
定価 1,500円(税込)

中国語、台湾語賛美を
中心とした「鹿のよう
に」
「丘に立てる荒削り
の」
「主は今生きておら
れる」
「耶和華祝福満満」
「主よ人の望みの喜び
よ」
「鳥のうた」など
12 曲。

い」という内なる声を聞いたように思いました。彼はポケットから記事を取り出し、オルガンの上に置きました。それから天を仰ぎ、「神様、助けてください」と祈り、手を鍵盤の上に置いて、A♭の調に乗せて歌い始めました。すると次から次へとメロディーが与えられていったのです。

歌が終わると、会場から大きな感嘆のため息が溢れました。ムーディーも感動で目に涙を浮かべながら言いました。「こんな歌は生まれて初めて聞いたよ。」こうして「九十九匹の羊は」が誕生したのです。神が与えてくださったこの歌は、そのまま変更されることなく、今日まで歌い継がれています。

サンキーがムーディーと伝道活動を始める前、1961年に南北戦争が勃発すると、サンキーは北軍の軍隊に入隊し、2年間従軍しました。その間、彼は軍の合唱団を結成し指導しました。また彼の歌声は、駐屯所の病人や意気消沈した兵士たちの癒しと希望の源になりました。そればかりではなく、南軍の兵士が、対岸で月を眺めて立っているサンキーを射撃しようとして狙いを定めていたところ、サンキーが静かに「われらは主のもの。われらを友とし、守り給え」と歌う讃美歌が敵兵の心を動かし、もはや彼を撃つことができなくなりました。彼の歌は、病人や兵士ばかりでなく、自分の命をも救ったのです。

戦争から戻った彼は、銀行家の父と政府の仕事をするようになりました。教会では日曜学校の校長、聖歌隊長として仕え、聖歌隊仲間であったファニーと結婚しました。

ある日、ムーディーは、インディアナポリスで開催されたYMCAの伝道大会で独唱したサンキーの賛美を聞きました。大きな感銘を受けたムーディーはすぐさまサンキーに、仕事を辞めて彼と一緒に宣教活動をするのを勧めました。「私は8年間、あなたのような賛美者を探し求めていたのです。」しかし、政府の重要な仕事を任されていたサンキーはすぐには答えることができず、6か月間祈った後、一週間のテスト期間を経て、仕事を辞め、ムーディーと働く決心をし



ロンドン・オペラ大劇場でのムーディーの伝道大会

した。二人は、後に、ダビデとヨナタン、パウロとバルナバと称されるパートナーシップをもって、迷い出た一匹一匹の小羊を神の囲いに導くために、その生涯を捧げました。

九十九匹の羊は

作詞：エリザベス C. クレファン 作曲：アイラ D. サンキー 訳詞：中田羽後

1. 九十九匹の羊は 檻にあれども
戻らざりし一匹は 何処に行きし
飼い主より離れて
奥山に迷えり 奥山に迷えり
2. 「九十九匹もあるなり 主よ良からずや」
主は答えぬ 「迷いし者も我がもの
如何に深き山をも
分け行きて見出さん 分け行きて見出さん」
3. 主は越え行き給えり 深き流れを
主は過ぎ行き給えり 暗き夜道を
死に臨める羊の
鳴き声を頼りに 鳴き声を頼りに
4. 「主よ 山道を辿る 血潮は何ぞ」
「そは 一匹の迷いし者の為なり」
「御手の傷は何故」
「茨にて裂かれぬ 茨にて裂かれぬ」
5. 谷底より空まで 御声ぞ響く
「失われし羊は 見出されたり」
御使いらは応えぬ
「いざ共に喜べ いざ共に喜べ」

@中田羽後（教文館）

賛美セミナーDVD CDも好評発売中



賛美セミナー II
DVD 2枚組

2015年11月7日大阪セミナー録音
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)

1. 詩篇から学ぶ賛美
2. 賛美のいけにえ・キリストの賛美
3. ロックの起源・歴史とその影響
4. いろいろなるリズムとことばに即した賛美実演(野田常喜)



賛美セミナー I
DVD 2枚組

2013年11月4日大阪セミナー録音
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)



賛美セミナー I
CD 4枚組

2013年11月9日東京セミナー録音
(テキスト付)
定価 4,000円(税込)

1. 賛美とは
 2. 詩篇 51:50 (悔い改めを通してささげる賛美)
 3. ビート音楽の影響
 4. 音楽と聖書
- "※ 内容は DVD CD 共に同じです。"

賛美セミナー II と 賛美セミナー I のアイテムを併せてご注文される場合、特別価格でお求めいただけます。

お知らせ

「賛美セミナー」開催をご希望、あるいはご検討いただける教会・団体がございましたら、お気軽に事務局まで、ご連絡、ご相談ください。

10月 Oct.

18日(日) 宝塚栄光教会 賛美コンサート

11月 Nov.

3日(火・祝) 高槻一麦教会 工藤篤子コンサート

28日(土) 伊那福音教会 クリスマス・コンサート (長野県)

12月 Dec.

8日(火) VIP 関西定例会 クリスマス集会
場所：VIP 関西センター 9F

24日(木) 主イエス・キリスト教会
クリスマス・イヴ・コンサート (大阪市)

2025年 会計報告

感謝と共に
ご報告いたします。



収入		支出	
2024年より繰越	2,591,722	工藤篤子師 生活費	1,980,000
献金	3,987,526	工藤篤子師 研究費・活動費	780,000
その他の収入(利息等)	6,073	ニュースレター発行・発送費	328,070
		事務費	243,548
		振込手数料	23,106
		事務局経費・水光熱費	440,057
		対外献金	534,811
		スタッフ人件費・交通費	245,900
		2026年への繰越	2,009,829
収入合計	6,585,321	支出合計	6,585,321

愛する皆様へ

桜が満開を迎える春日和にこの原稿を書いています。いつも AKWM の働きのために祈りお支えくださり、心からのお礼を申し上げます。

● 「晴れる家」コンサート

3月11日、堺市の老人介護ホーム「晴れる家」（シャローム株式会社）2号館でコンサートをいたしました。未信者の利用者さんも多くおられました。皆さん真剣に聞いてくださり、最後に「賛美主ハレルヤ」を、大きな声と一緒に歌って下さいました。『キリストの精神と聖書の言葉』を基本に掲げる温かいホームで、すべての利用者さんが、「ハレルヤ！」と主をほめたえつつ天の御国に凱旋できますように！

● ペルシャ人のリバイバル

1987年、スペインからドイツのハンブルクに開拓伝道に行った私は、イラン（ペルシャ）、イラク、アフガニスタンから来た、クルド人を含む難民のための学校でドイツ語を学びました。そこで、「私はペルシャから来た〇〇です」と胸に手を当てて自己紹介をしたイラン人少年の顔が、一瞬ペルシャの王子様のように見えたことを覚えています。私は彼らから複雑な中東問題を学びました。

2010年頃から、ハンブルクのエルベ川で毎年百人以上のイラン人が洗礼を受けるようになりました。その頃から世界で最もクリスチャン人口が増えているのがイランなのだそうです。それも多くの場合、キリストの直接啓示によるものだというのです。

平穏で、迫害による命の危機感がない日本では、かえってなかなか伝道が進まず、ペルシャ人のようにイエス様が直接現れたという話も聞きません。けれども、多くのクリスチャンが日本のリバイバルのために祈りを重ねてきました。主が立ち上がられる日を待ち望みつつ、この国の救いのために、祈り仕えてまいりたいと思います。

こうして、人々は西の方から主の名を恐れ、日の出の方からその栄光を恐れる。主は、せき止めた川を、そのいぶきで押し流すように、こられるからである。

(イザヤ59:19、口語訳)

工藤篤子



工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ 事務局

Atsuko Kudo Worship Ministries

AKWMの伝道活動は、皆様のお祈りと献金とご奉仕によって成り立っています。ご支援くださる皆様をこの活動の一員と考えています。この活動がますます主に用いられ、宣教が進みますように、どうぞ一員としてご参加、ご支援ください。

事務局

〒590-0027 大阪府堺市堺区榎元町5丁5番9号
TEL.090-5241-5086 FAX.050-3153-0648

郵便振替口座 00930-1-165955 「工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ」

銀行振込口座 三菱UFJ銀行 瓦町支店(店番003)

普通預金0133752 「工藤篤子ワークショップ・ミニストリーズ」

※三菱UFJ銀行にお振り込みくださる場合はお名前を表示をお願いいたします。また、事務局にご連絡いただけますなら感謝です。



メールマガジン登録受付中！

office@akworship.com

メルマガ購読を希望される方や、その他のご連絡などは、上記のメールアドレスまでお願いします。

メールマガジン、ニュースレターは、下記のホームページでもご覧いただけます。



Website URL
https://akworship.com/

※URLが変わりました。ブックマークの変更をお願いします。